

市役所に15台の山車・屋台が



仲之町の大坂を勢いよく駆け上がる

成田 山車まつり

## 総勢15台が勇壮に

市内各地域の山車・屋台が一堂に会する「成田 山車まつり」(同実行委員会主催)が4月19日、市役所と表参道周辺で開催されました。市制施行55周年を祝い行われたもので、5年ぶりとなる今回は総勢15台の山車・屋台が市役所に集結。各町は威勢よく総踊りを披露した後、次々に表参道で山車・屋台を曳き廻しました。

親子たけのこ掘りと竹細工教室

## 春の味覚を収穫

旬の食材を収穫しようと4月11日、「たけのこ掘りと竹細工教室」が八生公民館で行われました。参加者たちは家族単位のグループに分かれ、土の中から所々たけのこが穂先をのぞかせる竹林に。家族で協力しながら掘り出した、ずっしりと重みのある収穫物に、子どもたちは満足げな笑顔を浮かべていました。



親子で力を合わせて

## 伊能歌舞伎米の 田植えも体験

市内の農業の状況を4月18日、小泉市長が視察しました。まず、大栄地区の伊能歌舞伎米研究会(会員29人)の水田に向かい栽培管理の説明を受けた後、田植えに初挑戦。初めての割には上出来との評価で、「ぜひ稲刈りも」と声が掛かりました。その後、遠山地区で有機栽培に取り組むグループかんらん車(会員16人)を訪問した市長は「農産物で成田のブランド価値を高めたい」と話していました。



真つすぐ植えるのに真剣な表情の小泉市長



交通安全を呼び掛ける一日駅務掛たち



駅長から手ほどきを受け「発車オーライ」

### 春の全国交通安全運動

## 加良部小児童が一日駅長

春の全国交通安全運動の一環として期間中の4月11日、加良部小児童が京成成田駅の「一日駅長」を務めました。委嘱状を受け取った6年生22人は、胸章やたすきを身に着け、駅長・助役・駅務掛を分担。券売機や踏切など駅施設を見学した後は、駅前でチラシやティッシュなどを配り、行き交う人に交通事故防止を呼び掛けました。駅長を務めた深山匠さんは「今日一日たくさんの仕事ことができました。これからもみんなで交通安全を守っていきましょう」と話していました。



おいしい給食に笑顔が弾みます

### 東小学校お花見給食

## シンボル“遠山桜”の下で

東小学校で4月8日、春の恒例行事「お花見給食」が開かれました。全校児童と先生たちが囲んだのは、校庭の真ん中にどっしりと根を下ろす“遠山桜”。樹齢80年ほどの古木で、大きく枝を広げた姿は同校のシンボルになっています。満開の桜とおいしい給食—うらかな屋下が、子どもたちの楽しげな声が響きました。



枝ぶりも見事な“遠山桜”